

中井町男女共同参画推進情報誌

ひだまり

No.31

ありのままに 自分らしく
～いろいろな性について考えてみよう～

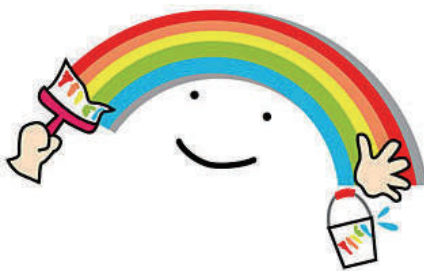
あなたはこんな言葉を聞いたことがありますか？

結婚して
家庭を作る

ゲイ・レス

社会には
男性と女性しかいない？

男らしく



女らしく

あなたの隣にいる人がこの言葉に傷ついているかもしれません。顔や声、好きな色など人によって違うように、私たちが好きになる性も表現したい性も人それぞれに違うのです。誰もが自分らしく暮らすことができるように、まず「多様な性」について「知る」ことからはじめてみましょう。

エル ジービーティー

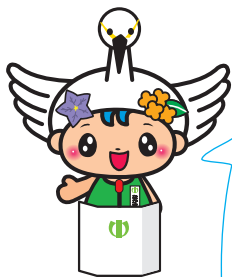
LGBT

知ることからはじめよう



～多様な性について考えよう！！～

セクシュアリティ（性）とは



性のあり方は、4つの要素があります。
この4つのかけあわせで、十人十色。
一人ひとりに性のあり方が異なります。

①生物学的な性＝「からだの性」

出生時に割り当てられた性

②性自認＝「こころの性」

「自分は女／男である」など、個人が自認する性別

③性的指向＝「好きになる性」

どの性別が恋愛対象になるのか

④性表現＝「表現する性」

言葉づかいやしぐさ、服装など個人が表現する性

あなたは、「LGBT（エル・ジー・ビー・ティー）」という言葉を知ったことがありますか？からだの性とこころの性が異なる人、好きになる性が同性（あるいは両性）にむいている人などを性的マイノリティと呼ぶことがあります。そして、性的マイノリティの中から、下の4つの頭文字をまとめたものが「LGBT（エル・ジー・ビー・ティー）」です。

L

Lesbian レズビアン

女性の同性愛者

（こころの性が女性で恋愛対象も女性）

G

Gay ゲイ

男性の同性愛者

（こころの性が男性で恋愛対象も男性）

B

Bisexual バイセクシュアル

両性愛者

（恋愛対象が女性にも男性にも向いている）

T

Transgender トランスジェンダー

「からだの性」と「こころの性」が一致しない



当事者が困っていること・不安なことは！！

性的マイノリティの人は、幼少期から自身の性のあり方や他人との違いに違和感を感じ始めると言われています。また、周囲の理解不足や、身近にはいないことを前提として扱われることで、次のような差別や不安を抱えることがあると言われています。周囲に[※]カミングアウトしている人がいなくても、これらで困っている人がいるかもしれないと想像してみてください。

※ 自分が性的マイノリティであることを認め、それを自らの意志で他者に伝えること。

学校で

- ・ 男女別のトイレや更衣室。
- ・ 校則で定められた男女別の髪型や服装（制服・体操服）。
- ・ 健康診断、宿泊行事への不安。



会社等で

- ・ 同性のパートナーがいても、夫婦であれば利用できる勤務先の福利厚生の対象にならないことがある。
- ・ 男女別のトイレや更衣室、社員寮など。
- ・ 履歴書や卒業証書などに記載される戸籍上の性別と自認する性別が異なる場合その事実を明らかにすることで就職に不利になる場合がある。

日常生活で

- ・ 家族・友人から孤立してしまうことがある。
- ・ 医療機関にパートナーが入院した時、親族でないとして説明をうけられなかったり、面会できない場合がある。
- ・ 施設などで男女別のケアを受ける際に精神的な苦痛を受ける場合がある。
- ・ 各種書類へ性別の記載をする時に、からだの性と自認する性のどちらを記載するか迷う。

ALLY（アライ）になろう

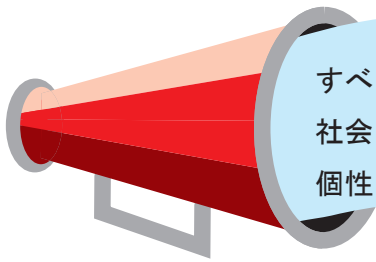
赤・橙・黄・緑・青・紫の6色の虹色は、性的マイノリティの社会運動のシンボルとして使われています。虹色グッズを身に着けることで、「LGBTの理解者だよ」=ALLY（アライ）と示すことができます。

※アライ：支援／理解者の意味



私たちが今日からできること！！

- ・自分の周りに性的マイノリティの人がいるかもしれないと思って行動する。
- ・性的マイノリティを笑いのネタにしないようにする。
- ・「いつ結婚するの」「子どもはいるの」など、結婚や子育てを前提としない。
- ・6色の虹色グッズを身につける。(アライ(理解者)になる)
- ・カミングアウト(自分が性的マイノリティであることを認め、それを自らの意思で他者に伝えること)を受けた場合にも、本人の同意を得ずにほかの人に伝えたり、暴露しない。



すべての人が個人として尊重され、その個性と能力を発揮できる社会、自分らしく生活できる社会を実現するには、様々な違いを個性としてとらえ、互いに認め合うことが大切です！！

相談できる窓口

性的マイノリティ派遣型個別専門相談「かながわSOGI派遣相談」

8:30～17:15 土・日・祝日・年末年始を除く

045-210-3637 (神奈川県人権男女共同参画課)

以下の窓口は専門の相談機関ではありませんが、ひとりで悩みを抱えず、まずは相談してみませんか。

みんなの人権110番(全国共通)

8:30～17:15 土・日・祝日・年末年始を除く

0570-003-110 (ナビダイヤル)

神奈川県精神保健福祉センター こころの電話相談

9:00～21:00(受付は20時45分まで) 土・日・祝日・年末年始を除く

0120-821-606 (フリーダイヤル)

好きになる性別のことや、性別の違和感のことを相談してみたい！アドバイスが欲しい！などお気軽にご相談ください。



「ひだまり」への御意見、御感想をお寄せください。お待ちしております。



編集 / 中井町男女共同参画推進懇話会 発行 / 事務局 中井町地域防災課

〒259-0197 足柄上郡中井町比奈窪 56 番地

TEL:0465-81-1110 FAX:0465-81-1443 E-MAIL:chiiki@town.nakai.kanagawa.jp